

保育内容等の自己評価

実施： 令和 7年1月

対象：保育教諭

記入方法：A、B、C、Dの4段階評価、項目ごとに意見、改善策を記述

(A：できている B：ほぼできている C：一部検討を要する D：改善を要する)

評価項目	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
1. 教育・保育の計画について					・行事等の振り返りは、できている。 ・日常の保育活動について、週の反省会を活用し、意見交換をして充実を図る。
① 園の基本理念・基本方針・目標を理解している。	9	0	0	0	
② 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき、理念、目標を踏まえた全体的な計画に沿って指導計画を作成している。	9	0	0	0	
③ 乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定し、3歳未満児は個別の計画を作成している。	8	1	0	0	
④ PDCA（計画、実施、評価、改善）サイクルを用いて質の向上、改善に努めている。	6	3	0	0	
⑤ 評価、資料（諸記録）の集積している	6	3	0	0	
計	38	7	0	0	
2. 保育内容について					・各人が視野を広げて、余裕が持てるよう職員間の連携を図る。
① 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、穏やかに話すよう心掛けてる。	7	2	0	0	
② 「はやく」「ダメ」等、制止や禁止の言葉を不用意に使わないよう努めている。	6	3	0	0	
③ 子どもの目線に立ち、気持ちや思いを大切にしながら対応している。	8	1	0	0	
④ 1人ひとりの発達の連続性や生活の連続性に考慮して生活リズムを整え、見通しをもった保育に努めている。	8	1	0	0	
⑤ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるように配慮している。	9	0	0	0	
⑥ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮している。	7	2	0	0	
⑦ 身近な自然や地域、社会と関われるような取り組みをしている。	7	2	0	0	
⑧ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができている。	4	5	0	0	
⑨ 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。 （例：社会的ルール・遊びのルール・当番活動・異年齢交流など）	6	3	0	0	
計	62	19	0	0	
3. 健康管理について					・感染症に対しては、掲示板を活用し、情報提供に努めている。
① 登園時や日常の健康観察と身体測定、健康診断を実施している	9	0	0	0	
② 健康・安全や発達の確保を図るため学校保健計画、学校安全計画を策定しており、計画に基づいて生活安全指導・避難訓練・交通安全指導を実施している。	7	2	0	0	
③ 乳幼児の病気やケガ・疾病予防等の情報提供を行っている。	7	2	0	0	
④ 玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している。	7	2	0	0	
⑤ 感染症等の予防の対策やマニュアルがあり、園内研修等でも活用している。	4	5	0	0	
計	34	11	0	0	

4. 安全管理について						・危機管理マニュアルを再確認する。
①	事故予防、感染症予防、避難訓練、自然災害等に対応できる危機管理マニュアルがあり、訓練や園内研修中で活用している。	7	2	0	0	
②	安全点検（園内、保育室、遊具、ヒヤリハット）を実施し、会議を通して結果や改善点を職員が共有している。	6	3	0	0	
計		13	5	0	0	
5. 行事について						・計画の際に行事のねらいを再考する。
①	行事の種類や実施回数は適切である。	7	2	0	0	
②	行事のねらいを計画や実施に十分生かしている。	7	2	0	0	
計		14	4	0	0	
6. 食育について						・季節の食材にふれている。 ・食事のマナー指導に継続して取り組んでいく。 ・アレルギーの情報を確実に共有する。
①	食育を通して、子ども達が楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	7	2	0	0	
②	旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている。	5	4	0	0	
③	アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じ、適切な対応を行っている。	8	1	0	0	
④	給食会議の中で意見を交換し合い、連携して食育活動に取り組んでいる。	3	6	0	0	
計		23	13	0	0	
7. 運営について						
①	園長や主幹・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある。	7	2	0	0	
②	各種会議、打ち合わせを適切かつ効率的に進めている。	5	4	0	0	
③	職員相互がそれぞれ全体的立場を理解して、協力や助言をし、施設の運営に関わっている。	7	2	0	0	
計		19	8	0	0	
8. 研修（資質向上への取り組み）						・外部研修への参加機会は、増えている。
①	キャリアアップ・更新講習・その他の研修に参加できる体制を作り、職員の研修機会を確保している。	6	3	0	0	
②	保育研究に継続的に取り組み、研修、講習会の内容は園内研修や報告を通して還元している。	6	3	0	0	
③	園内研修や自己評価を定期的に行い、資質向上に努めている。	6	3	0	0	
計		18	9	0	0	
9. 情報提供						・園だより「つくしんぼ」で伝えることができる。
①	園に関する様々な情報を園だより、保育参観、行事等を通して伝えている。	6	3	0	0	
②	掲示板等を活用し、広く周知するための工夫をしている。	2	7	0	0	
計		8	10	0	0	
10. 子育て支援						・保護者との相互理解を図るため個別の対応ができるよう努める。
①	子どもの送迎時など様々な機会を通して、子どもの様子や出来事を伝え合い保護者との相互理解を図っている。	6	3	0	0	
②	中高生の保育体験・実習・職場体験・ボランティアの受け入れにあたり、受け入れの意義や方針を理解している。	6	3	0	0	
③	職員による育児に係る「子育て相談」を行っている。	7	2	0	0	
計		19	8	0	0	

11. 環境整備					・点検を確実にし、保育環境を整える。
① 健康・安全かつ快適に生活できるよう清潔感のある環境の維持に努めている。また、日常的に点検、改善を行っている。	8	1	0	0	
② 絵本、教材、用具、用品を適切に活用し、点検整備している。	7	2	0	0	
③ 保育者は、人的環境であることを理解し、（爪を短く切る、髪型、髪色、髪が顔にかからないようきちんと結ぶなど）清潔感のある身だしなみに心掛けている。	9	0	0	0	
計	24	3	0	0	
合 計	272	97	0	0	
	74%	26%	0%	0%	

総合的な評価結果及び総評（自己評価欄については、該当者数を記入しました）

評価結果 A（多数評価点）

総評

自己評価の結果を踏まえ、良いところは継続するように努めながら、さらに職員間の連携を図り、余裕をもって教育・保育にあたれるように運営を行ってまいります。

保育内容等の自己評価

実施：令和7年1月

対象：保育教諭

記入方法：A、B、C、Dの4段階評価、項目ごとに意見、改善策を記述

(A：できている B：ほぼできている C：一部検討を要する D：改善を要する)

評 価 項 目	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
1. 教育・保育の計画について					
① 園の基本理念・基本方針・目標を理解している。	10	0	0	0	・基本理念、保育教育目標は明文化され理解できている。 ・個々の子どもの成長段階を把握し、保育支援ソフトも活用して計画を作成する。
② 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき、理念、目標を踏まえた全体的な計画に沿って指導計画を作成している。	7	3	0	0	
③ 乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定し、3歳未満児は個別の計画を作成している。	7	3	0	0	
④ PDCA（計画、実施、評価、改善）サイクルを用いて質の向上、改善に努めている。	1	11	0	0	
⑤ 評価、資料（諸記録）の集積している	6	6	0	0	
計	31	23	0	0	
2. 保育内容について					
① 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、穏やかに話すよう心掛けてる。	9	1	0	0	・毎週土曜日に行っている週反省を充実させ、振り返りを踏まえて立案等を行う。 ・余裕が持てるよう職員間の連携を図る。
② 「はやく」「ダメ」等、制止や禁止の言葉を不用意に使わないよう努めている。	3	7	0	0	
③ 子どもの目線に立ち、気持ちや思いを大切にしながら対応している。	9	1	0	0	
④ 1人ひとりの発達の連続性や生活の連続性に考慮して生活リズムを整え、見通しをもった保育に努めている。	5	5	0	0	
⑤ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるように配慮している。	7	3	0	0	
⑥ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮している。	10	0	0	0	
⑦ 身近な自然や地域、社会と関われるような取り組みをしている。	7	3	0	0	
⑧ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができている。	7	3	0	0	
⑨ 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。 （例：社会的ルール・遊びのルール・当番活動・異年齢交流など）	8	2	0	0	
計	65	25	0	0	
3. 健康管理について					
① 登園時や日常の健康観察と身体測定、健康診断を実施している	10	0	0	0	・検温とアルコール消毒を継続して行っている。 ・感染症に対しては、掲示板を活用し、情報提供を行っている。
② 健康・安全や発達の確保を図るため学校保健計画、学校安全計画を策定しており、計画に基づいて生活安全指導・避難訓練・交通安全指導を実施している。	10	0	0	0	
③ 乳幼児の病気やケガ・疾病予防等の情報提供を行っている。	8	2	0	0	
④ 玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している。	8	2	0	0	
⑤ 感染症等の予防の対策やマニュアルがあり、園内研修等でも活用している。	8	2	0	0	
計	44	6	0	0	

4. 安全管理について						・各マニュアルを確認して見直す。
①	事故予防、感染症予防、避難訓練、自然災害等に対応できる危機管理マニュアルがあり、訓練や園内研修中で活用している。	6	4	0	0	
②	安全点検（園内、保育室、遊具、ヒヤリハット）を実施し、会議を通して結果や改善点を職員が共有している。	6	4	0	0	
計		12	8	0	0	
5. 行事について						・行事実施後の改善点だけでなく良かった点も大事し、情報を共有する。
①	行事の種類や実施回数は適切である。	7	3	0	0	
②	行事のねらいを計画や実施に十分生かしている。	7	3	0	0	
計		14	6	0	0	
6. 食育について						・季節の食材にふれたり、園の畑で野菜を栽培し、収穫している。 ・食事のマナー指導に継続して取り組んでいく。 ・アレルギーの情報をみんなが共有できるようにしていく。
①	食育を通して、子ども達が楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	7	3	0	0	
②	旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている。	5	5	0	0	
③	アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じ、適切な対応を行っている。	10	0	0	0	
④	給食会議の中で意見を交換し合い、連携して食育活動に取り組んでいる。	7	3	0	0	
計		29	11	0	0	
7. 運営について						・会議、打ち合わせ等に参加できなかった人への連絡を密にする。
①	園長や主幹・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある。	4	6	0	0	
②	各種会議、打ち合わせを適切かつ効率的に進めている。	7	3	0	0	
③	職員相互がそれぞれ全体的立場を理解して、協力や助言をし、施設の運営に関わっている。	7	3	0	0	
計		18	12	0	0	
8. 研修（資質向上への取り組み）						・外部研修への参加機会が増加している。
①	キャリアアップ・更新講習・その他の研修に参加できる体制を作り、職員の研修機会を確保している。	0	10	0	0	
②	保育研究に継続的に取り組み、研修、講習会の内容は園内研修や報告を通して還元している。	6	4	0	0	
③	園内研修や自己評価を定期的に行い、資質向上に努めている。	4	6	0	0	
計		10	20	0	0	
9. 情報提供						・ホームページ、園だより「つくしんぼ」等で情報発信することができている。
①	園に関する様々な情報を園だより、保育参観、行事等を通して伝えている。	7	3	0	0	
②	掲示板等を活用し、広く周知するための工夫をしている。	8	2	0	0	
計		15	5	0	0	
10. 子育て支援						・保護者との相互理解を図るため個別の対応ができるよう努める。
①	子どもの送迎時など様々な機会を通して、子どもの様子や出来事を伝え合い保護者との相互理解を図っている。	8	2	0	0	
②	中高生の保育体験・実習・職場体験・ボランティアの受け入れにあたり、受け入れの意義や方針を理解している。	6	4	0	0	
③	職員による育児に係る「子育て相談」を行っている。	6	4	0	0	
計		20	10	0	0	

1 1. 環境整備					・点検を確実にし、保育環境を整える。 ・身だしなみに配慮し、特に爪や髪には気を付ける。
① 健康・安全かつ快適に生活できるよう清潔感のある環境の維持に努めている。また、日常的に点検、改善を行っている。	8	2	0	0	
② 絵本、教材、用具、用品を適切に活用し、点検整備している。	8	2	0	0	
③ 保育者は、人的環境であることを理解し、（爪を短く切る、髪型、髪色、髪が顔にかからないようきちんと結ぶなど）清潔感のある身だしなみに心掛けている。	8	2	0	0	
計	24	6	0	0	
合 計	282	132	0	0	
					69% 31% 0% 0%

総合的な評価結果及び総評（自己評価欄については、該当者数を記入しました）

評価結果 A（多数評価点）

総評

自己評価は、昨年度より向上し、おおむね良好であると考えます。
良いところは継続しながら、不十分なところは見直しを図り、保護者と連携しながら、それぞれの子どもの発達状況を踏まえて保育・教育に当たるよう努めてまいります。

園評価・自己評価結果公表シート 令和6年度

幼保連携型認定こども園 ときわこども園

保育内容等の自己評価

実施： 令和 7年1月

対象：保育教諭

記入方法：A、B、C、Dの4段階評価、項目ごとに意見、改善策を記述

(A：できている B：ほぼできている C：一部検討を要する D：改善を要する)

評 価 項 目	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
1. 教育・保育の計画について					・全体的な計画、年間計画は各保育室にも掲示する。
① 園の基本理念・基本方針・目標を理解している。	15	0	0	0	
② 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき、理念、目標を踏まえた全体的な計画に沿って指導計画を作成している。	13	2	0	0	
③ 乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定し、3歳未満児は個別の計画を作成している。	13	2	0	0	
④ PDCA（計画、実施、評価、改善）サイクルを用いて質の向上、改善に努めている。	8	7	0	0	
⑤ 評価、資料（諸記録）の集積している	8	7	0	0	
計	57	18	0	0	
2. 保育内容について					・見通しを持った保育に心掛ける。 ・職員間の連携を図る。 ・小学校との繋がりを大切にし、継続して交流していく。
① 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、穏やかに話すよう心掛ける。	10	5	0	0	
② 「はやく」「ダメ」等、制止や禁止の言葉を不用意に使わないよう努めている。	9	6	0	0	
③ 子どもの目線に立ち、気持ちや思いを大切にしながら対応している。	13	2	0	0	
④ 1人ひとりの発達の連続性や生活の連続性に考慮して生活リズムを整え、見通しをもった保育に努めている。	8	7	0	0	
⑤ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるように配慮している。	13	2	0	0	
⑥ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮している。	13	2	0	0	
⑦ 身近な自然や地域、社会と関わるような取り組みをしている。	13	2	0	0	
⑧ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができている。	7	8	0	0	
⑨ 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。 （例：社会的ルール・遊びのルール・当番活動・異年齢交流など）	10	5	0	0	
計	96	39	0	0	
3. 健康管理について					・避難訓練等は計画に基づいて行われている。 ・掲示板を活用し、感染症などに対しては早めの情報提供を行っている。
① 登園時や日常の健康観察と身体測定、健康診断を実施している	15	0	0	0	
② 健康・安全や発達の確保を図るため学校保健計画、学校安全計画を策定しており、計画に基づいて生活安全指導・避難訓練・交通安全指導を実施している。	11	4	0	0	
③ 乳幼児の病気やケガ・疾病予防等の情報提供を行っている。	11	4	0	0	
④ 玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している。	11	4	0	0	
⑤ 感染症等の予防の対策やマニュアルがあり、園内研修等でも活用している。	12	3	0	0	
計	60	15	0	0	

4. 安全管理について					・各マニュアルを再確認する。 ・ヒヤリハットの情報収集を図る。
①	事故予防、感染症予防、避難訓練、自然災害等に対応できる危機管理マニュアルがあり、訓練や園内研修中で活用している。	12	3	0	0
②	安全点検（園内、保育室、遊具、ヒヤリハット）を実施し、会議を通して結果や改善点を職員が共有している。	5	10	0	0
計		17	13	0	0
5. 行事について					・行事の振り返りの内容を職員間で共有している。
①	行事の種類や実施回数は適切である。	13	2	0	0
②	行事のねらいを計画や実施に十分生かしている。	13	2	0	0
計		26	4	0	0
6. 食育について					・季節の食材を取り入れ、郷土食も提供している。 ・アレルギーの対応についても配慮されている。
①	食育を通して、子ども達が楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	14	1	0	0
②	旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている。	14	1	0	0
③	アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じ、適切な対応を行っている。	13	2	0	0
④	給食会議の中で意見を交換し合い、連携して食育活動に取り組んでいる。	13	2	0	0
計		54	6	0	0
7. 運営について					・自分の職務に責任を持ち、協力し合ったり、臨機応変に対応する意識を高めていく。
①	園長や主幹・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある。	10	5	0	0
②	各種会議、打ち合わせを適切かつ効率的に進めている。	10	5	0	0
③	職員相互がそれぞれ全体的立場を理解して、協力や助言をし、施設の運営に関わっている。	10	5	0	0
計		30	15	0	0
8. 研修（資質向上への取り組み）					・キャリアアップの外部研修に職員を派遣している。
①	キャリアアップ・更新講習・その他の研修に参加できる体制を作り、職員の研修機会を確保している。	10	5	0	0
②	保育研究に継続的に取り組み、研修、講習会の内容は園内研修や報告を通して還元している。	8	7	0	0
③	園内研修や自己評価を定期的に行い、資質向上に努めている。	10	5	0	0
計		28	17	0	0
9. 情報提供					・ホームページの活用を図る。
①	園に関する様々な情報を園だより、保育参観、行事等を通して伝えている。	11	4	0	0
②	掲示板等を活用し、広く周知するための工夫をしている。	10	5	0	0
計		21	9	0	0
10. 子育て支援					・保護者の理解を図るため個別の対応ができるようする。
①	子どもの送迎時など様々な機会を通して、子どもの様子や出来事を伝え合い保護者との相互理解を図っている。	10	5	0	0
②	中高生の保育体験・実習・職場体験・ボランティアの受け入れにあたり、受け入れの意義や方針を理解している。	10	5	0	0
③	職員による育児に係る「子育て相談」を行っている。	10	5	0	0
計		30	15	0	0

11. 環境整備					・点検を確実にし、保育環境を整える。 ・身だしなみに配慮し、特に爪や髪には気を付ける。
① 健康・安全かつ快適に生活できるよう清潔感のある環境の維持に努めている。また、日常的に点検、改善を行っている。	15	0	0	0	
② 絵本、教材、用具、用品を適切に活用し、点検整備している。	9	7	0	0	
③ 保育者は、人的環境であることを理解し、（爪を短く切る、髪型、髪色、髪が顔にかからないようきちんと結ぶなど）清潔感のある身だしなみに心掛けている。	14	1	0	0	
計	38	8	0	0	
合 計	457	159	0	0	
	75%	25%	0%	0%	

総合的な評価結果及び総評（自己評価欄については、該当者数を記入しました）

評価結果 A（多数評価点）

総評

自己評価の結果を踏まえて、子どもへの言葉かけや保護者との伝え合いに留意しながら、引き続き資質の向上に努めるよう運営してまいります。

園評価・自己評価結果公表シート

令和 6 年度

幼保連携型認定こども園 みずきこども園

保育内容等の自己評価

実施： 令和 7年1月

対象：保育教諭

記入方法：A、B、C、Dの4段階評価、項目ごとに意見、改善策を記述

(A：できている B：ほぼできている C：一部検討を要する D：改善を要する)

評 価 項 目	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
1. 教育・保育の計画について					・基本理念、目標は明文化され理解できている。
① 園の基本理念・基本方針・目標を理解している。	12	0	0	0	
② 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき、理念、目標を踏まえた全体的な計画に沿って指導計画を作成している。	10	2	0	0	
③ 乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定し、3歳未満児は個別の計画を作成している。	10	2	0	0	
④ PDCA（計画、実施、評価、改善）サイクルを用いて質の向上、改善に努めている。	8	4	0	0	
⑤ 評価、資料（諸記録）の集積している	8	4	0	0	
計	48	12	0	0	
2. 保育内容について					・教育・保育に余裕が持てるよう職員間の連携を図る。 ・身近な自然を環境設定に取り入れていく。
① 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、穏やかに話すよう心掛ける。	9	3	0	0	
② 「はやく」「ダメ」等、制止や禁止の言葉を不用意に使わないよう努めている。	9	3	0	0	
③ 子どもの目線に立ち、気持ちや思いを大切にしながら対応している。	11	1	0	0	
④ 1人ひとりの発達の連続性や生活の連続性に考慮して生活リズムを整え、見通しをもった保育に努めている。	11	1	0	0	
⑤ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるように配慮している。	10	2	0	0	
⑥ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮している。	11	1	0	0	
⑦ 身近な自然や地域、社会と関われるような取り組みをしている。	10	2	0	0	
⑧ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができている。	6	6	0	0	
⑨ 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。 （例：社会的ルール・遊びのルール・当番活動・異年齢交流など）	9	3	0	0	
計	86	22	0	0	
3. 健康管理について					・避難訓練等は計画に基づいて行われている。
① 登園時や日常の健康観察と身体測定、健康診断を実施している	12	0	0	0	
② 健康・安全や発達の確保を図るため学校保健計画、学校安全計画を策定しており、計画に基づいて生活安全指導・避難訓練・交通安全指導を実施している。	12	0	0	0	
③ 乳幼児の病気やケガ・疾病予防等の情報提供を行っている。	8	4	0	0	
④ 玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している。	9	3	0	0	
⑤ 感染症等の予防の対策やマニュアルがあり、園内研修等でも活用している。	7	5	0	0	
計	48	12	0	0	

4. 安全管理について						・各マニュアルを活用して園内研修をおこなっていく。
①	事故予防、感染症予防、避難訓練、自然災害等に対応できる危機管理マニュアルがあり、訓練や園内研修中で活用している。	7	5	0	0	
②	安全点検（園内、保育室、遊具、ヒヤリハット）を実施し、会議を通して結果や改善点を職員が共有している。	7	5	0	0	
計		14	10	0	0	
5. 行事について						
①	行事の種類や実施回数は適切である。	8	4	0	0	
②	行事のねらいを計画や実施に十分生かしている。	10	2	0	0	
計		18	6	0	0	
6. 食育について						・アレルギーの対応についても配慮されている。
①	食育を通して、子ども達が楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	12	0	0	0	
②	旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている。	10	2	0	0	
③	アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じ、適切な対応を行っている。	10	2	0	0	
④	給食会議の中で意見を交換し合い、連携して食育活動に取り組んでいる。	8	4	0	0	
計		40	8	0	0	
7. 運営について						・自分の職務に責任を持ち、協力し合ったり、臨機応変に対応する意識を高めていく。 ・会議資料等の見直しを図る。
①	園長や主幹・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある。	5	7	0	0	
②	各種会議、打ち合わせを適切かつ効率的に進めている。	5	7	0	0	
③	職員相互がそれぞれ全体的立場を理解して、協力や助言をし、施設の運営に関わっている。	5	7	0	0	
計		15	21	0	0	
8. 研修（資質向上への取り組み）						・キャリアアップの外部研修に職員を派遣している。
①	キャリアアップ・更新講習・その他の研修に参加できる体制を作り、職員の研修機会を確保している。	8	4	0	0	
②	保育研究に継続的に取り組み、研修、講習会の内容は園内研修や報告を通して還元している。	8	4	0	0	
③	園内研修や自己評価を定期的に行い、資質向上に努めている。	6	6	0	0	
計		22	14	0	0	
9. 情報提供						
①	園に関する様々な情報を園だより、保育参観、行事等を通して伝えている。	7	5	0	0	
②	掲示板等を活用し、広く周知するための工夫をしている。	7	5	0	0	
計		14	10	0	0	
10. 子育て支援						・保護者との連携を図り、個別の対応ができています。
①	子どもの送迎時など様々な機会を通して、子どもの様子や出来事を伝え合い保護者との相互理解を図っている。	8	4	0	0	
②	中高生の保育体験・実習・職場体験・ボランティアの受け入れにあたり、受け入れの意義や方針を理解している。	8	4	0	0	
③	職員による育児に係る「子育て相談」を行っている。	8	4	0	0	
計		24	12	0	0	

1 1. 環境整備					・点検を確実にし、保育環境を整える。
① 健康・安全かつ快適に生活できるよう清潔感のある環境の維持に努めている。また、日常的に点検、改善を行っている。	10	2	0	0	
② 絵本、教材、用具、用品を適切に活用し、点検整備している。	10	2	0	0	
③ 保育者は、人的環境であることを理解し、（爪を短く切る、髪型、髪色、髪が顔にかからないようきちんと結ぶなど）清潔感のある身だしなみに心掛けている。	10	2	0	0	
計	30	6	0	0	
合 計	359	133	0	0	
					73% 27% 0% 0%

総合的な評価結果及び総評（自己評価欄については、該当者数を記入しました）

評価結果 A（多数評価点）

総評

自己評価の結果を踏まえて、研修内容等を活かし、保護者との連携をより深めながら、資質の向上に努めるよう運営してまいります。

施設関係者による評価表 令和6年度

幼保連携型認定こども園 つくし第一こども園

(実施: 令和7年1月)

1. 基本理念 命を守り、丈夫なからだと豊かな心を育てる

2. 教育・保育目標

- ・つよい心（心身ともに健康な子ども）
- ・うつくしい心（愛情豊かな子ども）
- ・あかるい心（自主的に行動する子ども）
- ・ただししい心（きまりを守る子ども）

3. 本年度に取り組む重点事項

- ◎遊びを中心に据え、子ども達の能動的な学びを引き出せるよう環境構成、内容に工夫を重ねる。
 - ◎保育支援ソフト活用し業務省力化に努めるとともに子どもの発達段階、個人差を踏まえた指導計画の作成
 - ◎ホームページを活用し、園児の成長の様子や園の活動を保護者や地域に発信していく。
- 継続して行う。

4. 評価項目及び取り組み内容

A: できている B: 概ねできている C: 一部検討を要する D: 改善を要する

保護者代表及び評議員による評価

評 価 項 目	関係者評価欄				備 考
	A	B	C	D	
1. 基本理念、教育保育目標について					・ 園則の掲示
① 法人の理念、教育・保育目標が明文化されているか	9	1	0	0	・ 重要事項説明書の配布
② 職員は、理念、教育・保育目標を理解し、保護者や来園者等に分かりやすく伝えているか	9	1	0	0	
2. 保育内容について					
① 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、穏やかに話すよう心掛けているか	8	2	0	0	
② 1人ひとりの発達の連続性や生活の連続性に考慮して生活リズムを整え、見通しをもった保育に努めているか	7	3	0	0	
③ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮しているか	8	2	0	0	
④ 身近な自然や地域、社会と関わるような取り組みをしているか	8	2	0	0	
⑤ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができているか	9	1	0	0	
⑥ 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。 (例: 社会的ルール・遊びのルール・当番活動・異年齢交流など)	8	2	0	0	
⑦ 乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定して計画を作成しているか	8	2	0	0	
3. 健康管理について					
① 登園時や日常の健康観察と毎月の身体測定、年2回の健康診断を実施しているか	10	0	0	0	
② 健康・安全や発達の確保を図るため学校保健計画、学校安全計画を策定し、生活安全指導・避難訓練・交通安全指導を実施しているか	10	0	0	0	
③ 乳幼児の病気やケガ・疾病予防等の情報提供を行っているか	7	3	0	0	
④ マニュアルに基づいて感染症等に対する対策を行っているか	7	3	0	0	
4. 安全管理について					
① マニュアルや計画に基づいて不審者などに対応する訓練を行っているか	10	0	0	0	
② 安全点検（園内、保育室、遊具、ヒヤリハット）を実施し、会議を通して結果や改善をおこなっているか	9	1	0	0	

5. 行事について					
① 行事の種類や実施回数は適切か	6	4	0	0	
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか	8	2	0	0	
6. 食育について					
① 食べる意欲が育つように食育活動をおこなっているか	8	2	0	0	
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしているか	8	2	0	0	
③ アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じ、適切な対応を行っているか	8	2	0	0	
7. 運営について					
① 園長や主幹・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制があるか	7	3	0	0	
② 保育教諭間の連携、他職種職員との連携ができているか	8	2	0	0	
③ 各クラス間、事務室との報告、連絡、相談ができているか	8	3	0	0	
8. 情報提供					
① 園に関する様々な情報を園だより、保育参観、行事等を通して伝えているか	8	2	0	0	
② 掲示板等を活用し、広く周知するための工夫をしているか	5	5	0	0	
9. 子育て支援					
① 子どもの送迎時など様々な機会を通して、子どもの様子や出来事を伝え合い保護者との相互理解を図っているか	8	2	0	0	
② 中高生の保育体験・実習・職場体験・ボランティアの受け入れに当たり、意義を理解してうけいれているか	8	2	0	0	
③ 相談がある場合に個別に機会を設けて相談に応じているか	7	3	0	0	
11. 環境整備					
① 健康・安全かつ快適に生活できるよう清潔感のある環境の維持に努めているか	8	2	0	0	
② 絵本、教材、用具、用品を適切に活用し、点検整備しているか	8	2	0	0	
③ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮しているか	8	2	0	0	
合 計	248	63	0	0	

80% 20% 0% 0%

5. 総合的な評価結果及び総評

評価結果 A おおむね良好な結果だと考えます。今後も子どもの発達段階を踏まえ、保育環境の設定に配慮して教育・保育に当たってください。 【意見・要望】 インフルエンザ等の感染症が出た際、早めに状況を掲示板で知らせてほしい。
--

施設関係者による評価表 令和6年度

幼保連携型認定こども園 つくし第二こども園

(実施: 令和7年1月)

1. 基本理念 命を守り、丈夫なからだと豊かな心を育てる

2. 教育・保育目標

- ・つよい心（心身ともに健康な子ども）
- ・うつくしい心（愛情豊かな子ども）
- ・あかるい心（自主的に行動する子ども）
- ・ただししい心（きまりを守る子ども）

3. 本年度に取り組む重点事項

- ◎遊びを中心に据え、子ども達の能動的な学びを引き出せるよう環境構成、内容に工夫を重ねる
- ◎保育支援ソフト、タブレット等を活用し、発達段階、個人差を踏まえた指導計画を作成に努める
- ◎これまで行ってきた手洗い、うがい、消毒の習慣を引き続き行い、玩具等の消毒についても継続して行う。

4. 評価項目及び取り組み内容

A: できている B: 概ねできている C: 一部検討を要する D: 改善を要する

保護者代表及び評議員による評価

評 価 項 目	関係者評価欄				備考
	A	B	C	D	
1. 基本理念、教育保育目標について					
① 法人の理念、教育・保育目標が明文化されているか	10	0	0	0	
② 職員は、理念、教育・保育目標を理解し、保護者や来園者等に分かりやすく伝えているか	7	3	0	0	
2. 保育内容について					
① 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、穏やかに話すよう心掛けているか	8	2	0	0	
② 1人ひとりの発達の連続性や生活の連続性に考慮して生活リズムを整え、見通しをもった保育に努めているか	8	2	0	0	
③ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮しているか	9	1	0	0	
④ 身近な自然や地域、社会と関わるような取り組みをしているか	8	2	0	0	
⑤ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができているか	8	2	0	0	
⑥ 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。 (例：社会的ルール・遊びのルール・当番活動・異年齢交流など)	9	1	0	0	
⑦ 乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定して計画を作成しているか	8	2	0	0	
3. 健康管理について					
① 登園時や日常の健康観察と毎月の身体測定、年2回の健康診断を実施しているか	10	0	0	0	
② 健康・安全や発達の確保を図るため学校保健計画、学校安全計画を策定し、生活安全指導・避難訓練・交通安全指導を実施しているか	10	0	0	0	
③ 乳幼児の病気やケガ・疾病予防等の情報提供を行っているか	9	1	0	0	
④ マニュアルに基づいて感染症等に対する対策を行っているか	8	2	0	0	
4. 安全管理について					
① マニュアルや計画に基づいて不審者などに対応する訓練を行っているか	10	0	0	0	
② 安全点検（園内、保育室、遊具、ヒヤリハット）を実施し、会議を通して結果や改善をおこなっているか	7	3	0	0	

① 行事の種類や実施回数は適切か	9	1	0	0	
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか	10	0	0	0	
6. 食育について					
① 食べる意欲が育つように食育活動をおこなっているか	8	2	0	0	
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしているか	7	3	0	0	
③ アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じ、適切な対応を行っているか	9	1	0	0	
7. 運営について					
① 園長や主幹・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制があるか	7	3	0	0	
② 保育教諭間の連携、他職種職員との連携ができているか	7	3	0	0	
③ 各クラス間、事務室との報告、連絡、相談ができているか	7	3	0	0	
8. 情報提供					
① 園に関する様々な情報を園だより、保育参観、行事等を通して伝えているか	9	1	0	0	
② 掲示板等を活用し、広く周知するための工夫をしているか	7	3	0	0	
9. 子育て支援					
① 子どもの送迎時など様々な機会を通して、子どもの様子や出来事を伝え合い保護者との相互理解を図っているか	7	3	0	0	
② 中高生の保育体験・実習・職場体験・ボランティアの受け入れにあたり、意義を理解してうけいれているか	9	1	0	0	
③ 相談がある場合に個別に機会を設けて相談に応じているか	7	3	0	0	
11. 環境整備					
① 健康・安全かつ快適に生活できるよう清潔感のある環境の維持に努めているか	7	3	0	0	
② 絵本、教材、用具、用品を適切に活用し、点検整備しているか	7	3	0	0	
③ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮しているか	10	0	0	0	
合 計	256	54	0	0	

83% 17% 0% 0%

5. 総合的な評価結果及び総評

評価結果 A

おおむね良好な結果と考えます。今後とも園での子どもの様子を伝えることに留意し、子どもの意欲を高めるような教育・保育に努めて下さい。

【意見・要望】

施設関係者による評価表

令和6年度

幼保連携型認定こども園 ときわこども園

(実施： 令和7年1月)

1. 基本理念 命を守り、丈夫なからだと豊かな心を育てる

2. 教育・保育目標

- ・つよい心（心身ともに健康な子ども）
- ・うつくしい心（愛情豊かな子ども）
- ・あかるい心（自主的に行動する子ども）
- ・ただししい心（きまりを守る子ども）

3. 本年度に取り組む重点事項

- ◎遊びを中心に据え、子ども達の能動的な学びを引き出せるよう環境構成、内容に工夫を重ねる
- ◎保育支援ソフト、タブレット等を活用し、発達段階、個人差を踏まえた指導計画を作成に努める
- ◎これまで行ってきた手洗い、うがい、消毒の習慣を引き続き行い、玩具等の消毒についても継続して行う。

4. 評価項目及び取り組み内容

A：できている B：概ねできている C：一部検討を要する D：改善を要する

保護者代表及び評議員による評価

評 価 項 目	関係者評価欄				備考
	A	B	C	D	
1. 基本理念、教育保育目標について					
① 法人の理念、教育・保育目標が明文化されているか	10	0	0	0	
② 職員は、理念、教育・保育目標を理解し、保護者や来園者等に分かりやすく伝えているか	5	5	0	0	
2. 保育内容について					
① 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、穏やかに話すよう心掛けていますか	3	7	0	0	
② 1人ひとりの発達の連続性や生活の連続性に考慮して生活リズムを整え、見通しをもった保育に努めているか	2	8	0	0	
③ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮しているか	9	1	0	0	
④ 身近な自然や地域、社会と関われるような取り組みをしているか	6	4	0	0	
⑤ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができているか	2	8	0	0	
⑥ 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。 (例：社会的ルール・遊びのルール・当番活動・異年齢交流など)	10	0	0	0	
⑦ 乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定して計画を作成しているか	3	7	0	0	
3. 健康管理について					
① 登園時や日常の健康観察と毎月の身体測定、年2回の健康診断を実施しているか	9	1	0	0	
② 健康・安全や発達の確保を図るため学校保健計画、学校安全計画を策定し、生活安全指導・避難訓練・交通安全指導を実施しているか	9	1	0	0	
③ 乳幼児の病気やケガ・疾病予防等の情報提供を行っているか	8	2	0	0	
④ マニュアルに基づいて感染症等に対する対策を行っているか	6	4	0	0	
4. 安全管理について					
① マニュアルや計画に基づいて不審者などに対応する訓練を行っているか	9	1	0	0	
② 安全点検（園内、保育室、遊具、ヒヤリハット）を実施し、会議を通して結果や改善をおこなっているか	7	3	0	0	

5. 行事について					
① 行事の種類や実施回数は適切か	9	1	0	0	
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか	8	2	0	0	
6. 食育について					
① 食べる意欲が育つように食育活動をおこなっているか	7	3	0	0	
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしているか	7	3	0	0	
③ アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じ、適切な対応を行っているか	7	3	0	0	
7. 運営について					
① 園長や主幹・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制があるか	7	3	0	0	
② 保育教諭間の連携、他職種職員との連携ができているか	7	3	0	0	
③ 各クラス間、事務室との報告、連絡、相談ができているか	7	3	0	0	
8. 情報提供					
① 園に関する様々な情報を園だより、保育参観、行事等を通して伝えているか	7	3	0	0	
② 掲示板等を活用し、広く周知するための工夫をしているか	7	3	0	0	
9. 子育て支援					
① 子どもの送迎時など様々な機会を通して、子どもの様子や出来事を伝え合い保護者との相互理解を図っているか	8	2	0	0	
② 中高生の保育体験・実習・職場体験・ボランティアの受け入れにあたり、意義を理解してうけいれているか	8	2	0	0	
③ 相談がある場合に個別に機会を設けて相談に応じているか	7	3	0	0	
11. 環境整備					
① 健康・安全かつ快適に生活できるよう清潔感のある環境の維持に努めているか	8	2	0	0	
② 絵本、教材、用具、用品を適切に活用し、点検整備しているか	7	3	0	0	
③ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮しているか	7	3	0	0	
合 計	216	94	0	0	

70% 30% 0% 0%

5. 総合的な評価結果及び総評

評価結果 A 昨年よりも改善しており、おおむね良好な結果だと思います。今後も教材等の充実を図り子どもの意欲が高まるような環境の設定に努めてもらいたいと思います。 【意見・要望】

施設関係者による評価表

令和 6年度

幼保連携型認定こども園 みずきこども園

(実施: 令和7年1月)

1. 基本理念 命を守り、丈夫なからだと豊かな心を育てる

2. 教育・保育目標

- ・つよい心（心身ともに健康な子ども）
- ・うつくしい心（愛情豊かな子ども）
- ・あかるい心（自主的に行動する子ども）
- ・ただししい心（きまりを守る子ども）

3. 本年度に取り組む重点事項

- ◎遊びを中心に据え、子ども達の能動的な学びを引き出せるよう環境構成、内容に工夫を重ねる
- ◎保育支援ソフト、タブレット等を活用し、発達段階、個人差を踏まえた指導計画を作成に努める
- ◎不適切な保育が起こらないよう、職員相互に職場環境に配慮し、チェックリスト等の活用により、「子どもの人権擁護」について改めて意識を高めていく。

4. 評価項目及び取り組み内容

A: できている B: 概ねできている C: 一部検討を要する D: 改善を要する

保護者代表及び評議員による評価

評 価 項 目	関係者評価欄				備考
	A	B	C	D	
1. 基本理念、教育保育目標について					
① 法人の理念、教育・保育目標が明文化されているか	10	0	0	0	
② 職員は、理念、教育・保育目標を理解し、保護者や来園者等に分かりやすく伝えているか	7	3	0	0	
2. 保育内容について					
① 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、穏やかに話すよう心掛けているか	8	2	0	0	
② 1人ひとりの発達の連続性や生活の連続性に考慮して生活リズムを整え、見通しをもった保育に努めているか	8	2	0	0	
③ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮しているか	9	1	0	0	
④ 身近な自然や地域、社会と関われるような取り組みをしているか	5	5	0	0	
⑤ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができているか	7	3	0	0	
⑥ 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。 (例：社会的ルール・遊びのルール・当番活動・異年齢交流など)	8	2	0	0	
⑦ 乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定して計画を作成しているか	6	4	0	0	
3. 健康管理について					
① 登園時や日常の健康観察と毎月の身体測定、年2回の健康診断を実施しているか	9	1	0	0	
② 健康・安全や発達の確保を図るため学校保健計画、学校安全計画を策定し、生活安全指導・避難訓練・交通安全指導を実施しているか	9	1	0	0	
③ 乳幼児の病気やケガ・疾病予防等の情報提供を行っているか	4	6	0	0	
④ マニュアルに基づいて感染症等に対する対策を行っているか	7	3	0	0	
4. 安全管理について					
① マニュアルや計画に基づいて不審者などに対応する訓練を行っているか	10	0	0	0	
② 安全点検（園内、保育室、遊具、ヒヤリハット）を実施し、会議を通して結果や改善をおこなっているか	6	4	0	0	

5. 行事について					
① 行事の種類や実施回数は適切か	3	7	0	0	
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか	9	1	0	0	
6. 食育について					
① 食べる意欲が育つように食育活動をおこなっているか	5	5	0	0	
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしているか	6	4	0	0	
③ アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じ、適切な対応を行っているか	7	3	0	0	
7. 運営について					
① 園長や主幹・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制があるか	6	4	0	0	
② 保育教諭間の連携、他職種職員との連携ができているか	6	4	0	0	
③ 各クラス間、事務室との報告、連絡、相談ができているか	5	5	0	0	
8. 情報提供					
① 園に関する様々な情報を園だより、保育参観、行事等を通して伝えているか	8	2	0	0	
② 掲示板等を活用し、広く周知するための工夫をしているか	1	9	0	0	
9. 子育て支援					
① 子どもの送迎時など様々な機会を通して、子どもの様子や出来事を伝え合い保護者との相互理解を図っているか	4	6	0	0	
② 中高生の保育体験・実習・職場体験・ボランティアの受け入れにあたり、意義を理解してうけいれているか	7	3	0	0	
③ 相談がある場合に個別に機会を設けて相談に応じているか	7	3	0	0	
11. 環境整備					
① 健康・安全かつ快適に生活できるよう清潔感のある環境の維持に努めているか	7	3	0	0	
② 絵本、教材、用具、用品を適切に活用し、点検整備しているか	7	3	0	0	
③ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮しているか	8	2	0	0	
合 計	209	101	0	0	

67% 33% 0% 0%

5. 総合的な評価結果及び総評

評価結果 A

おおむね良好な結果です。引き続き発達段階を踏まえた指導計画と保育内容の充実に努め、園児個々に対する対応や丁寧な言葉がけを継続して下さい。

【意見・要望】